

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	道水路管理課担当課長 谷川 宏
都整-03 道(水)路調査事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 道水路管理課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野 道路整備	施策の方針	道路・橋梁りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	安全な市民生活の基礎となる道水路整備を的確に行うための道水路の境界査定を行う外、狭い道路を拡幅整備することにより、防災・交通等都市機能の向上を図るため。
効果	道水路との境界が未確定の箇所をなくし、市内全域の道路・水路の管理区域を確定することで的確な整備・管理を行うとともに、道路の後退用地を確保し、拡幅することで、安全で住みよいまちを実現する。

2 平成26年度に実施した事業の概要

査定申請に基づき現地調査を実施した。測量委託業者を選定し、土地所有者との立会を行い境界の確定後、査定図を作成した。 また、市道の狭い道路拡幅整備事業の申請を受け、測量業務を行い、道路用地を取得した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	68,632	決算値(千円)	66,424	
	国県支出金	6,935	国県支出金	10,071	
	地方債		地方債		
	その他	10,617	その他	3,265	
	一般財源	51,080	一般財源	53,088	
	人員配置数	8.0	人員配置数	8.0	
事業経費運営	人件費(千円)	63,275	人件費(千円)	63,296	
	総事業費(千円)	131,907	総事業費(千円)	129,720	
	市民1人当りの経費(円)	744	市民1人当りの経費(円)	731	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	確定図訂正、地図訂正の増加と累積している過去からの不調案件の処理により、立会から査定決定までに時間を要している。
課題解決のために行った平成26年度の取組	申請者が自ら作業を行い費用負担する「申請者負担方式」を導入し、時間短縮と決定件数の増加を図る検討を行った。
未解決の課題 新たな課題	過去からの案件の処理については可能なものから行っているが、新たな不調案件が生じ未確定の案件が累積している。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△. 負担未導入 △-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	受益者負担を検討しながら、予算規模を維持していく。
総評	受益者が負担する制度を構築し、経費削減に努める。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---